



大きいサイズの動画ファイルは、視聴者の通信環境によっては動画が再生できなくなるため、Zoomでの動画配信に向きません。そのため、動画データのサイズが大きい場合は、事務局にてエンコード（Zoom配信用に動画データを変換する作業）を行い、動画のファイルサイズを縮小させます。エンコードにより動きが滑らかでなくなったり、画質が低下するのは避けられませんが、Zoomでの動画視聴に不都合のない程度に留めるよう配慮いたします。予めご了承ください。

① Zoomレコーディング機能を利用した録画

- 録画の解像度は最大で1280×720（ハイビジョン（HDTV）画質）となります。ご利用PCの十分な空き容量が必要です。容量不足の場合は録画できない場合がございます。
- ミーティング終了後の動画ファイル生成（レンダリング）に時間がかかります。

※動画データサイズが大きい場合、視聴者の通信環境によっては動画が再生できなくなるため、事務局にてエンコード（Zoom配信用にファイルサイズを小さくする）を行います。エンコードにより、動きが滑らかでなくなったり、画質が劣化する場合があります。予めご了承ください。

※動画編集はできません。簡単な動画編集（不要箇所のトリミング、動画のつなぎ合わせ、等）であれば事務局で行いますので、ご連絡ください。

- 「クラウドレコーディング」機能で録画した場合の解像度は640×360（DVDよりもやや下の画質）となります。Zoomでの動画配信に適した解像度になりますが、640×360の画質で録画されるため、プレゼンテーションデータの細かい部分が不鮮明になる場合があります。予めご了承ください。
- 「クラウドレコーディング」機能を利用する場合は、ご利用のPCの容量には影響されませんが、Zoomご契約の「クラウド記録」の記録容量が必要です。Zoomとのご契約内容及びZoomクラウドストレージ空き容量をご確認ください。クラウド記録容量を超過した場合、超過料金が追加請求されますので、ご注意ください。

② Microsoft PowerPoint 2019、Microsoft 365（旧称：Office 365）を使用した動画作成（Windowsの場合）
 ③ Microsoft PowerPoint for Mac 2019、Microsoft 365（旧称：Office 365）を使用した動画作成（Macの場合）

- 解像度 1280×720（ハイビジョン画質 = HD）の画質で動画を作成するため、ご利用PCの十分な空き容量が必要です。容量不足の場合は録画できない場合がございます。

※動画データサイズが大きい場合、事務局にてエンコードを行います。
 エンコードにより、動きが滑らかでなくなったり、画質が劣化する場合があります。予めご了承ください。

※PowerPoint 2016 for Mac（Microsoft 365 サブスクリプションのないPower Point 2016）には、動画へエクスポートする機能がございません。PowerPointの他のバージョンで動画変換していただくか、Keynoteをご使用ください。

OS	Windows	Mac
共通してできること	PowerPointで行ったプレゼンを動画ファイルへ変換できます。	
各OSでできること	1) ポインターの動き、ペンで書いた文字や印も録画できます。 2) PC内蔵カメラを活用し、プレゼン中の発表者もあわせて録画できます。	スライド切り替えのタイミングと音声のみが記録されます。
注意点（共通）	・スライドごとの音声録音となります。 ・スライド切り替え時の音声録音はできませんので、ご注意ください。 ・録画・録音完了後、動画ファイル生成に時間がかかります。	